# 警察署協議会県央ブロック会議議事概要

	<b>音宗有 励戦 云外 スプロック 云 戦戦                                 </b>
日 時	令和5年12月20日(水) 14時00分~15時30分
場所	川棚警察署4階講堂
出席者	警 川棚警察署協議会
	公安委員会 森委員
	書 記 川棚警察署 警務係長
会議の状況	<ul> <li>1 川棚警察署協議会会長挨拶</li> <li>2 川棚警察署長挨拶</li> <li>3 長崎県公安委員会委員挨拶</li> <li>4 協議テーマ「各署における地域安全活動に係る効果的取組事例」について         <ul> <li>(1) 川棚警察署長から、次のとおり説明があった。</li> <li>ア 当署管内におけるニセ電話詐欺認知状況等</li> <li>(7) 認知件数・被害総額</li> <li>(4) 特徴・主な手口</li></ul></li></ul>

## (2) 諫早警察署

諫早警察署長から、次のとおり説明があった。

ア 本年7月26日発生の山岳遭難事案概要

## イ 発生時の措置

(ア) 関係機関・団体への連絡

「諫早市多良山系レスキューネットワーク協議会」(平成 30年発足)の会員(諫早市、諫早消防団、諫早消防署、諫早 山岳会)へ連絡した。

(イ) 現地対策本部の設置

関係機関・団体の代表者が集結し、連日、捜索方法、捜索 範囲等の打合せを実施した。

- ウ 関係機関・団体と連携した捜索活動の実施
  - (ア) 山岳会・消防署・消防団・市役所 諫早市の関係機関・団体のほか、大村市の関係機関・団体 も従事した。
  - (イ) 捜索活動の実施

発生から8日間、関係機関・団体延べ505人体制で捜索活動 を実施したが、遭難者は遺体で発見された。

- エ レスキューネットワーク協議会での情報交換・情報共有及び 登山訓練の実施
  - (ア) 諫早市多良山系レスキューネットワーク協議会を開催し、 情報交換・情報共有に努めた。
  - (イ) 諫早市多良山系レスキューネットワーク協議会会員との登山訓練を実施した。
- (3) 大村警察署

大村警察署長から、次のとおり説明があった。

## ア 現状

コロナ禍の影響のため、様々な警察活動が制限を受け、地域 警察全体の知識・実務能力の低下が懸念されている。

## イ 目的

地域警察官に対して挙署一体となった指導教養を行うことにより、地域警察官の現場執行力を強化、犯罪及び交通事故の抑止を目的としている。

#### ウ体制の構築

署長を長とし、地域警察官のほか、生活安全課、刑事課、交通課及び警備課員を構成員とし、「積極的街頭活動プロジェクトチーム(通称〇-GAT(オーガッツ))を設置

- エ 主な取組状況
  - (ア) 自治体と共同したスケートボード騒音問題への取組
  - (イ) 交通課員と連携した交通指導取締り
  - (ウ) 自転車利用者に対するマナーアップ運動の推進
  - (エ) 自転車駐輪場等での自転車盗抑止活動の推進
  - (オ) 再任用職員を指導者とした巡回連絡同行指導
- (カ) 署員の団結力強化を目的としたオリジナルTシャツの作成 オ 効果
  - (ア) 地域警察官の業務への取組意欲及び職務執行能力の向上
  - (イ) 警察署員の団結力の向上
  - (ウ) 住民等からの良好な反響
- 5 長崎県公安委員会委員講評

その他 本会議は、協議会委員の全員一致により公開と決定された。